

自立活動学習指導案
(情緒障害)

指導者 広島市立〇〇小学校
教諭 〇〇 〇〇

- 1 日時 平成 30 年 6 月〇日 (〇)
- 2 場所 通級指導教室 (プレイルーム・個別指導室)
- 3 児童 第〇学年 他校通級
(個別指導：週 1 回 90 分間，グループ指導：月 1 回 60 分間)
- 4 指導方針と指導内容及び本時の目標との関連

指導方針	指導内容	本時の目標
(1) 行動をコントロールする力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前に見通しをもち，安心して活動に参加する。 ・ 提示されたルールを守って活動する。 	<p>a 見通しをもって自分の行動をコントロールしたり，望ましい行動を考え実践したりできる。</p> <p>b 風船バレーボールにおいて，相談して決めた打ち方を守ったり，相手が打ちやすいように優しく打ったり，方向を意識して打ったりすることができる。</p>
(2) コミュニケーション能力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 望ましい言動を考える。 ・ 実際にロールプレイを行う。 ・ 他者の気持ちを考える。 	<p>c 相手の声色や表情に注目し，望ましい言動かどうかを判断するとともに，自分自身の声色や表情に意識を向けてロールプレイを行うことができる。</p>
(3) 数概念を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しく計算に取り組む。 	<p>d ゲーム的な活動の中で，楽しみながら 1 桁同士の数の足し算をすることができる。</p>
(4) 運動能力を高める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の動きをコントロールする。 ・ 道具をスムーズに扱う。 	<p>e 丁寧に線の上を切るために，ゆっくりとはさみを動かしたり，はさみと紙の両方を動かしたりすることができる。</p>

5 本時の学習指導

学習活動3（風船バレー）は、本児が好む体を動かす活動を取り入れ、行動面と運動面の内容をねらって設定している。行動面では、設定された枠組みの中で活動することや事前に確認した約束を守って行動することをねらっている。本児は思い付いたことを枠組みと関係なく行動に移すことがあるが、直前の確認を思い出しながら自分で行動をコントロールすることができるようにしたい。また、運動面では、相手を取りやすいように力加減を調節したり方向を意識したりして打つことをねらっている。そのために、打ち方を事前に確認したり、意識できているときに即時に評価したりしていきたい。

学習活動4（数字カードゲーム）は、楽しく取り組めるゲーム的な活動の中で、数の操作をすることをねらっている。本児が自分で考えてしようとする計算の方法（指を折って数える、10のかたまりを作って考えるなど）を尊重し、計算への抵抗感を軽減するとともに、意欲的に取り組める枚数に調整するなどして、達成感をもてるようにしたい。また、担当者が意図的に間違えて本児が指摘するなど、本児が自分の考えを伝える場面を設定し、計算することに対して自信をもてるようにしていきたい。

学習活動5（すてき女子）では、適切なかかわり方を考え、生活に広げることをねらって設定している。本児は望ましいせりふを考えることはできても、実際の場面での行動とつながりにくい様子が見られる。そこで、ロールプレイを行うことにより、担当者からの望ましいかかわりと望ましくないかかわりを受ける経験をし、望ましいかかわりによってうれしい気持ちになったり、望ましくないかかわりによって不快な気持ちになったりすることを実感できるようにしたい。またそのことを受けて自分のかかわり方を調節することへつなげていきたい。

学習活動6（切り紙）は、はさみやのりなどの道具の扱いをスムーズに行うことをねらいとして設定している。本児は、速く仕上げることに意識が向きがちで作業が雑になることがある。ゆっくり確実に行うことを言葉がけするとともに、担当者が隣に座って見本を示すことで、丁寧に作業できるようにしたい。

○学習の展開

学習活動	本時の目標	○支援・配慮事項 ☆評価	準備物
1 はじめのあいさつをする。	a	○ 顔を見てあいさつができるように促す。	
2 「今日の時間割」プリントで活動内容を確認する。	a	○ 見通しをもって活動に取り組むことができるように、時間割表を提示する。 ○ 本児自身が望ましい行動に気づき、自分で行動をコントロールすることにつながるように、活動全般において望ましい行動が見られたときには、花丸表に花丸とよかったことを記入する。	・時間割プリント ・花丸表
3 「風船バレー」をする。 ① 今日の打ち方（手、ラケット）	a b	○ ルールを意識して行動を調節することができるように、視覚的にルールを示す。	・ルール表 ・風船

<p>ト、頭&足&手など)を確認する。</p> <p>② プレイルームに移動する。</p> <p>③ 準備をする。</p> <p>④ 風船バレーをする。</p> <p>⑤ 片付ける。</p>		<p>○ 枠組みを守って行動する経験を積むことができるように、1回戦は担当者の指定した打ち方、2回戦は本児と担当者と話し合っで決めた打ち方で打つルールにする。</p> <p>○ 長く続けるためにどうしたらよいかということ意識できるように、目標回数を本児と相談して決める。</p> <p>○ 自分で行動を調節することにつながるように、長く続けるとの目標に向けて、そつと打つ、担当者に向けて打つなどしているときには即時に褒めて評価する。</p> <p>☆ ルールを意識して、話し合っで決めた方法で打つことができたか。</p> <p>☆ 担当者が取りやすいように、力加減や方向を意識して打つことができたか。</p>	
<p>4 「数字カードゲーム」をする。</p> <p>① ゲームをする。</p> <p>② カードの枚数を数える。</p> <p>③ 片付ける。</p>	d	<p>○ 本児が自分で考える時間を確保できるように、本児が思いつくまで担当者はカードを取らないで見守る。</p> <p>○ 達成感をもてるように、本児が意欲を持続させて取り組める枚数に調整する。</p> <p>○ 計算への抵抗感を軽減できるように、指を使うなど本児が取り組みやすい方法を認める。</p> <p>○ 意欲を持続させて活動に取り組めるように、また、計算することに対して自信をもてるように、担当者が意図的に誤ったカードを選択し、本児が間違いを指摘するような場面を作る。</p> <p>☆ 自分の取り組みやすい方法を使うなどして、楽しみながら最後まで計算することができたか。</p>	<p>・ルール表</p> <p>・数字カード</p>
<p>5 「すてき女子」をする。</p> <p>① 場面を確認する。</p> <p>② すてき女子になれるような望ましい言動を考える。</p> <p>③ ロールプレイを行い、担当者の望ましい言動と望ましくない言動の両方を比べて、どちらがよかったかを</p>	c	<p>○ 生活場面への汎化につながるように、学校生活で起こりそうな場面について取り上げる。</p> <p>○ せりふの内容だけでなく、声色や言い方が大切であることに気付き、望ましい行動を経験することができるように、ロールプレイを行う。</p> <p>○ 本児が望ましい言い方を意識できるように、担当者の望ましい言い方と望ましくない言い方を見て比べる場面を作る。</p>	<p>・ワークシート</p> <p>・ついたて</p>

<p>考える。またその理由を述べる。</p> <p>④ 役割を交代し、本児が自分で考えたせりふを言う。</p> <p>6, 「切り紙」をする。</p> <p>① 今日の課題を確認する。</p> <p>② 道具の準備をする。</p> <p>③ 切る。</p> <p>④ 台紙になる折り紙を選び、切った作品をのりではる。</p> <p>7 花丸の数を確認し、シールをはる。</p> <p>8 終わりのあいさつをする。</p>	<p>e</p> <p>a</p> <p>a</p>	<p>☆ 担当者の声色や表情に注目して、望ましい言い方と望ましくない言い方を判断することができたか。</p> <p>☆ 声色を意識しながら、ロールプレイを通して望ましい言い方をすることができたか。</p> <p>○ 意欲的に取り組めるように、本児の好みそうなかわいい題材にする。</p> <p>○ 本児が丁寧に作業する場面を作るために、意図的に細かい部分を切る作業を入れておく。安心して取り組めるように、難しいときには担当者に支援を求めることを事前に伝えておく。</p> <p>○ 丁寧に、確実に切ることができるように、担当者が本児の隣りに座ってゆっくりはさみを動かしたり、本児がスピードに気を付けて切っているときに評価したりする。</p> <p>☆ 線に沿って丁寧に切るために、ゆっくりはさみを動かしたり、はさみと紙の両方を動かしたりするなど、自分で作業の仕方を工夫することができたか。</p> <p>○ よかったことを確認して、次回からの行動につなげられるようにする。</p> <p>○ 本児のタイミングであいさつをする様子が見られるため、顔を見合わせてあいさつできるように促す。</p>	<p>・折り紙</p> <p>・はさみ</p> <p>・のり</p> <p>・シール</p>
--	----------------------------	--	--